

臨時代表者会議 議事

2018年9月9日

春日部市放課後児童クラブ父母会連絡会

1. 指定先公募の経緯

- 6/15 募集要項配布開始
- 6/26 現地説明会（応募団体は参加必須）・・・社協も参加
- 6/30 放課後児童クラブ運営連絡会議
社協「これまでの実績等あるので、前向きに検討している」 (資料1)
- 7/13～20 申請書受付
- 7/24 指組合 執行部が社協に確認・・・社協が応募しなかった事が判明
→ 組合県本部 → 県連協 → 連絡会（8/7）
- 8/13 指組合、組合県本部、県連協、連絡会事務局で対応相談
- 8/17 指組合 臨時大会（指導員に通知）
- 8/20 連絡会 見解 → 保育課、社協、市長への提言へ (資料2)
- 8/21 指組合 春日部市への要請書 (資料3)
社協への要求書 (資料4)
- 8/22 指組合 市議会への要請文書 (資料5)
連絡会 連絡会ニュース号外 → 父母へ (資料6)
- 8/29、30 社協が指導員全員への説明会を実施。 (資料7)
社協 「市から提示の予算では成り立たない（赤字）」・・・離脱の理由
指導員 「市と指定金額の話をしなかったのか」「努力が報われない」
「休めない・・・死ぬかも」「民間指定の評判悪い」
「なだれのように人が辞める」「今からでも応募できないのか」
指導員 「9月の定例会で、市の責任者からも説明を求める」
「保護者にも説明して欲しい」
社協 「父母に対しても、説明の場を準備中」
- 9/7 指組合 全大会 経緯説明と方針決定・・・団体交渉を予定 → 9/11に実施予定
- 9/8 県連協 （会議）指定管理者制度について考える・・・ (資料8)
春日部、所沢などの状況報告
（講演）弁護士 尾林芳匡氏
「公的事業への「指定管理者制度」導入、企業参入をどう考えるか・・・」
- 9/8 （市から）「市長への提言」の回答 (資料9)

2. 今後の対応について

1) 市、社協に対し、説明の機会を要請

<ポイント>

- ・社協が応募しないリスクについて、保育課は把握していたのか
- ・社協でも赤字の予算では、そもそも経営が成り立たない
- ・多くの指導員が社協の運営継続と継続雇用を望む
 - 必要経費の再計算と予算増額を（欠員状態で働かせる事の無いように）

2) 庄和地域の父母会にアピールチラシ配布（指組合）

（資料10）

- ・9/12、13 16:30～18:00

3) 社協の応募受け入れと、指定金額の増額を求めた運動

- ・市長への提言
- ・その他、指導員組合の動きに同調、協力
- ・署名、市議への働きかけ、アピール活動（例：学童まつり）など

4) その他

3. 自由討議